

お わ り に

今年度11月末に私たちは一人の教え子を不慮の事故で失った。稲住友紀。彼女の机には級友によって今も毎日が絶えたことがない。今年度は彼女の悔しさを抱え、彼女の冥福を祈りつつ終わりを迎えた。すばらしい生徒と同僚に恵まれ充実した一年であっただけに余計に悔しさがこみあげる。186名でスタートし184名で年度末を迎えた。

この実践記録「峠を越えて」は私たち2年教師集団10名のありのままの記録である。この一年で私たちはそれぞれの胸に抱く峠をこえたか。峠に立てばまた次の峠が見える毎日であった。しかし、峠に立たねば次の峠は見えない。一つの小さな峠には立ったがまだ大きな峠が見える、次はあれを目指して頑張ってみよう。そんな思いの「峠を越えて」とのネーミングであった。別に肩肘はったものではない。ともかく毎日毎日互いに声を掛け合い崩れそうになるときは励まし合ってスクラムを組んで歩んできた足跡である。「ゆっくり歩けば足跡はきれいに残る」という言葉がある。私たちはゆっくりとしかし確実に歩いていきたいと思った。

内容のほとんどは同和問題学習に費やされているがこれはこの一年の私たちの大きな目標であり、願いでもあった。この点についてはガムシャラに進んだという思いがある。忌憚のない御意見、御指導をお願いしたい。

教師は実践してこそ存在の意義がある。その意味では苦しかったが充実した一年であった。よく議論もした。バカ話に笑い転げることがあった。私個人の思いをいえば2年団の先生方に感謝の言葉のほかはない。楽しく充実した毎日を作ってくれた。学校にすることが楽しかったし、同和問題学習などの研修が楽しみでもあった。10名の共通の目標に向かったの団結がなければ実践はもちろん冊子にまとめることはできなかったであろう。ささやかではあるが私たちの協力・団結の証でもある。至らない点を数えあげればきりがない。その至らない点を改善し次年度に活かすために、つまり私たち自身のためにまとめたのがこの冊子である。

普段の実践の合間合間に原稿を作り授業記録をとりまさに一年がかりでやっと作り上げることができた。従って活字の大きさもバラバラ、表現も統一されていないまさに手作りの記録であるだけに多くの問題点や不十分な点が見られることと思う。日常活動から始まってのすべての内容についてご教示を頂ければそれを新しいエネルギーの源として明日からの新たな実践に取り組んでいきたい。なお、本書において触れた「ねんりん」については一年間発行したものを一冊にまとめた。この実践記録と共に手にしていただき御指導頂ければと考えている。

これら2年団の実践を支えてくれたのは何よりも共に真剣に考え取り組んでくれた生徒諸君である。私たちが教えられることも多かつたし、素直で明るい生活ぶりに力付けられた。私たちの「研究同人」の第一にあげるべきは子供たちである。また、校長先生を初めとする先生方の励ましや協力がどれだけ大きな力になったか。改めて感謝したい。

ありがとうございました。

平成3年3月

2年学年主任 仁 木 真 之

参 考 文 献

- 『同和教育と学級集団づくり』 新長和枝著 東方出版
- 『やさしい部落の歴史』 部落問題研究所
- 『読本 みんなの部落史』 部落問題研究所
- 『人間の生き方と同和教育』 佐藤文彦著 部落問題研究所
- 『生き方を育てる同和教育』 佐藤文彦・木下重信著 同和教育実践選書刊行会
- 『解放教育読本「にんげん」実践と研究と展開 指導の手引き』 解放教育研究所
- 『被差別部落のたたかい』 土方 鉄著 新泉社
- 『やさしい人権教室』 川内俊彦著 解放出版社
- 『詩集 ふるさと』 丸岡忠雄著 兵庫部落問題研究所
- 『無着成恭の詩の授業』 無着成恭著 太郎次郎社
- 『詩集 続ふるさと』 丸岡忠雄著 兵庫部落問題研究所
- 『詩集 部落 ～五本目の指を～』 真原 牧・丸岡忠雄著 駱駝詩社
- 『証言 水平社宣言』 福田雅子著 日本放送出版協会
- 『部落史をどう教えるか』 解放教育研究所
- 『部落の歴史をどう教えるか』 部落問題研究所
- 『遠くより近くを』 田村正男 解放出版
- 『日本民衆文化の原郷』 沖浦和光著 人文書院
- 『日本の聖と賤』 沖浦和光著 人文書院
- 『アジアの聖と賤』 沖浦和光 人文書院
- 『子どもと共に歩む部落問題学習』 大阪市同和教育研究協議会
- 『同和問題の歴史と認識』 吉田 證著 明石書店
- 『人権のあゆみ』 小林 茂編 山川出版社
- 『解放令と部落問題～復権同盟の歴史的研究～』 新藤東洋男著 部落問題研究所
- 『広島長崎修学旅行案内～原爆の跡をたずねる～』 松元 寛著 岩波ジュニア新書
- 『1945年8月6日～ヒロシマは語りつづける～』 伊東 壮著 岩波ジュニア新書
- 『ナガサキー1945年8月9日』 長崎総合科学大学平和文化研究所編 岩波ジュニア新書
- 『岡山部落解放研究所紀要1988第6号 渋染一揆関係資料集』 渋染一揆研究班編著
- 『いのちあるかぎり～原爆と未解放部落～』 福島地区被爆者の会編 兵庫部落問題研究所
- 『怒りの砂～第一部高州解放運動の歩み～』 村崎義正著 部落問題研究所
- 『ひとつのいのち 西門民江詩集』 部落問題研究所
- 『峠の道～部落に生きて～』 西門民江著 草土文化
- 『部落問題学習の資料と手引』 東上高志編 部落問題研究所

研 究 同 人

六車 和行	柴田 翠	仁木 真之	佐野 富子	森口 健司
阿部 憲作	西野 郁恵	天狗石みゆき	玉田 桂子	橋本 滋